



# NTT労働組合退職者の会 高知県支部協議会

## 通信

2025年7月1日 第106号

NTT労働組合退職者の会 高知県支部協議会

会長 弘田 和 幸

〒780-0841 高知市帯屋町2-5-11

TEL 088-821-3800 FAX 088-824-9530

URL <http://nttobkochi.sakura.ne.jp/>E-mail [taisyo-kocho@air.ocn.ne.jp](mailto:taisyo-kocho@air.ocn.ne.jp)

## 日本の明日が問われる

トランプの再登場で世界の秩序と安定が大きく揺らいでいます。「食とエネルギー」・

安全保障」を巡ってこれまで以上の混乱が想定されるし、すでにその渦中にあるといっ

てよいでしょう。

そんな中、今夏に公示予定の第二十七回参院選挙は「日本の進路選択」が問われる選挙と言つて過言でなく大変重要な意味合いを持っています。しかし、国民の関心はいまひとつ盛り上がり欠けるだけでなく、政党界隈はポピュリズム合戦の様相を呈しています。物価高や貧富の格差に苦しみ「それどころじゃない」との働く人々の気持ちは十分に以上に理解しますが、選肢肢を誤ると「今どころじゃない」

分断・対立・紛争…が拡大します。ウクライナやガザの凄惨なまでの悲劇は「他人事」でなくなることに思いをいたして下さい。

比例の「吉川さおり」と選挙区の「広田一」の支援の輪拡大は、よりましな世の中を築くための第一歩です。どうか皆さんのご協力を心からお願い申し上げます。

〈会長 弘田和幸〉



吉川さおり  
よしかわ

変わらぬ原点、立ち向かう志。



快晴のなか三地区で  
メーデー開催

暑い!!  
でも餅投げ・クジ引き・  
BBQと楽しみ満載  
連合高知西地協メーデー集会

四月十九日(土)午前十時から晴天の下、第十四回メーデーを開催いたしました。

主催者を代表して、大塚兆幸議長から挨拶をいただき、その後、来賓として、連合高知池澤研吉会長、立憲民主党高知県連合武内則男代表、今年七月に予定されている参議院議員選挙に再選を目指す広田一議員など、祝辞をいた

だき、スローガン確認・メーデー宣言と続き、団結ガンパローを大塚議長の音頭で行い、四月に  
しては  
大変暑  
い一日  
となり  
ました  
が、約  
三五〇  
名の参  
加のも  
と式典  
を終え  
ました。



多くの参加者  
お楽しみ抽選会・  
餅投げに大歓声  
東部地区メーデー

四月二十日(日)メーデー東部地区大会が多くの退職者・

その後、二・五俵のおもち投げ、及び四国労働金庫中村支店、こくみん共済coop中村支所、西地協からの商品三十二点をくじ引きで行った大抽選会など、賑やかに盛大な祭典となりました。

また、午後からはBBQを行い、子ども連れの若い組合員の参加も多くみられ、現役及び労組OBとの交流の場にもなりました。(記事は、連合高知西地協事務局長 金子伸様提供)



組合員、家族が参加して香南市の物部川河川敷で盛大に開催された。地区大会は岡松主催者のあいさつに始まり、①池澤連合会長②広田一参議院議員③武内立憲代表をはじめ多くの来賓からあいさつを受けた。来賓からは、ウクライナやパレスチナの戦争の悲惨さに触れ平和の願いと安心社会の確立と今夏の参議院選挙のとりくみについて決

## 参議院選挙 豆知識

投票の種類について

- ① 比例代表選挙**  
政党・政治団体の名前か候補者の個人名、いずれかを書いて投票します。原則的には、個人名票が多い順に当選が決まります。
- ② 選挙区選挙(徳島・高知選挙区)**  
候補者名を書いて投票します。
- ③ 期日前投票**  
原則として公示の翌日から投票日前日まで投票します。

雨天大会から脱出  
退職者も中央公園まで  
元気にデモ行進  
メーデー高知中央大会

意が述べられた。大会はスローガン「次代につなぐ平和の願い! みんなでつくろう支え合う安心社会と確かなみらいを!」を全会一致で採決をしました。その後、大会イベントとしてお楽しみ抽選会と子供向け餅投げ、大人向け餅投げを楽しみ大会を終りました。情報労連参加者もイベントを楽しみ「吉川さおり」組織内候補の必勝を誓いつつ帰路に着きました。(幹事 三宮正博)



晴天に恵まれた四月二十九日、高知市の城西公園で連合高知主催の第九十六回メーデー高知中央大会が開かれ、NTT労組退職者の会からも多くの会員・役員が参加した。主催者あいさつで連合高知池澤会長は、①今年は戦後八〇年の節目の年であり、唯一の被爆国として核兵器の廃絶を訴え続けなければならぬ、②春闘の中間総括ならび

に中小組合への賃上げ効果が波及が非常に重要、③国民負担の増加に有効施策を打ち出せない石破内閣への批判および夏の参議院議員選挙における推薦候補の勝利による、真に国民に寄り添った政治改革の実現の必要性を強調した。その参院選に立候補予定の広田一参議院議員は、政策実現のために全力で戦い抜く決意を力強く表明し、立憲民主党武内則男県連代表(当時)および国民民主党前田強県連副代表がそれぞれ広田一氏支援を訴えた。メーデー宣言採択後、参加者は電車通りを中央公園までデモ行進し、成功裏にメーデー中央大会を終えた。

〈事務局次長 田岡 章〉







